

こどもとしょかんだより 1月号



1がつの
テーマえほん

たつとし ことしは“辰年”！ りゅう えと 竜・干支のえほん



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----------|----------|----------|---------------------------------|------|---------------|----|
| 1 休館日 | 2 休館日 | 3 休館日 | 4 休館日 | 5 ☆ | 6 本 おはなし会 | 7 |
| 8 休館日 | 9 | 10 | 11 笑顔 ちやいど/ わらべうた/ おひざ | 12 ☆ | 13 | 14 |
| 15 休館日 | 16 | 17 | 18 ちやいど たいむ | 19 ☆ | 20 本 おはなし会 | 21 |
| 22 休館日 | 23 | 24 | 25 笑顔 ちやいど/ わらべうた/ おひざ | 26 ☆ | 27 | 28 |
| 29 休館日 | 30 | 31 | | | | |

☆の日は、19時まで開館しています
※12/28～1/4 は年末年始のためお休みです

○わらべうたの時間（0さいから親子で） 毎月第2・4木曜日 午前10時30分～
○おひざにだっこの絵本の時間（2さいから親子で） 毎月第2・4木曜日 午前11時～
○おはなし会 毎月第1・3土曜日 ①午後2時～（3さいから）②午後2時30分～（小学生）

ふくぶくろ えほん福袋、あります！

中はあけてのおたのしみ♪中央図書館では、えほん福袋を行っています。
どんな本が入っているかわからない、あたらしい本と出会えるかもしれない、
そんなドキドキ感を ぜひ たのしんでみてください♪

期間：1月5日（金）から ※福袋がなくなり次第終了
場所：中央図書館 こどもとしょかん



しんねん さいしょの うんだめしをしてみませんか？

「十二支のはじまり」(E1-Eフタ) 岩崎 京子//文 二俣 英五郎//画 教育画劇

ある としのくれ、かみさまはどうぶつたちに“しょうがつの あさ
ごてんに くるように。きたものから 十二ばんまで じゅんばんに
いねんずつ、そのとしのたいしょうにする“と おふれをだしました。
どうぶつたちは、じぶんが一ばんのりになるんだと はりきってでかけて
いきました。



「まゆとりゅう」(Eフリ) 富安 陽子//文 降矢 なな//絵 福音館書店

つめたいはるのあさ、やまんばかあさんと まゆは てづくりの
ジャムやおさけやほしきのこが はいった でっかい きのたるを
よういしました。きょうは、おきやくさまが くるひ。3ぼんすぎのしたに
たるを はこぶと、“ドン ゴロン ゴロン ドン ゴロン“というおとがして
でっかいりゅうが やってきました。

「ほしになつたりゅうのきば」(Eアカ)

君島 久子//再話 赤羽 末吉//画 福音館書店

あるむらに「こどもがほしい」といっくらしていた じいさまと
ばあさまがいました。あるひ、山からおおきな石がおちてきて、
なかからおとこの子がでてきました。ふたりが“サン(えいゆう)”と
なまえをつけて たいせつにそだてると、こどもは りっぱな
わかものにそだちました。あるとき、みなみの山にすむ 二ひきのりゅうのけんかで、むら
の上に天のさけめができてしまいます。



～ほかにもいろいろ～

『十二支のしんねんかい』(E1-Eヤナ) みき つきみ//文 柳原 良平//画 こぐま社
『十二支のお節料理』(Eカワ)川端 誠//作 BL 出版

わらべうた



でんでりゅうば でてくるばってん
 でんでられんけん でてこんけん
 こんこられんけん こられられんけん
 こーんこん



♪でんでりゅうば

おはなしのほんだな



1・2・3年生 むけ

「おいしい魚^{さかな}ずかん」(KC2-664.6)

上田勝彦 // 監修 WILL こども知育研究所 // 編 金の星社

マグロやサバ、エビなど、わたしたちが^た食べている魚がどんな
 すがたをしているか、どんなところにすんでいるか知っていますか？
 この本には、いろんな魚のおいしさや、おもしろいくらしが
 しょうかいされています。



4・5・6年生 むけ

「楽しいスケート遠足」(K933.7 ファ)

ヒルダ ファン ストックム // 作 絵 ふなと よし子 // 訳 福音館書店

双子のエベルトとアフケのクラスは、一日がかりのスケート遠足に
 いくことになりました。途中であっかいかいココアを飲んで休憩^{きゆうけい}したり、
 絵かきさんの絵をのぞいたりしながら進んでいると、先頭をすべっていた
 エベルトが、割れた氷^わの中に落ちてしまいました！



パパ・ママ・先生へ

よみきかせにおすすめの絵本

「かきじぞう」(Eアカ) 瀬田 貞二 // 再話 赤羽 末吉 // 画 福音館書店

おじいさんが、大みそかの日に編み笠を売りにいきましたが、さっぱり
 売れません。そこで雪をかぶって寒そうなお地蔵様に、編み笠を
 かぶせて帰ってくると、明け方に「よういさ よういさ よういさな」と
 そり引きの音が聞こえてきて……。昔話の定番絵本です。5歳くらいから。



「おもち」(E2-Eヒコ) 彦坂 有紀・もりと いずみ // 作 福音館書店

火鉢の網の上に、角餅や丸餅をのせて、焼いていきます。
 だんだんとお餅が焼けて、ぱりぱり、ぷくぷくとお餅が膨らんでいく様子が
 絵と言葉で丁寧に描かれています。2歳くらいから。



○新刊図書ピックアップ!○

～12月にあたらしく入った本～

- 「みどりいろのつりがね」(Eホル) オトフリート プロイスラー // 作
ヘルベルト ホルツィング // 絵 武本 佳奈絵 // 訳 好学社
- 「ぼくはなんのほん?」(Eラベ) カロリーナ ラベイ // 著 はせがわ けい // 訳
光文社
- 「プテラノドンのそらとぶいちにち」(E1-Eスズ) 竹下 文子 // 文
鈴木 まもる // 絵 偕成社
- 「うせものがかり なくしたものを、見つけます。」(K913.6 ホシ)
ほしお さなえ // 作 pon - marsh // 絵 ポプラ社
- 「ひみつだけど、話します」(K 913.6 ホリ) 堀川 理万子 // 作・絵
あかね書房
- 「おいしく!きれいに!魚の食べかたずかん 1～2」(KC6 596.8)
小倉 朋子 // 監修 汐文社
- 「農はいのちをつなぐ」(Y3 610.4 ウネ) 宇根 豊 // 著 岩波書店

ほかにもたくさんあたらしい本が入っています。

気になる本があったら、図書館の人にきいてみてくださいね♪